



画像提供：SkyDrive

兵庫県空飛ぶクルマ実装促進事業

空飛ぶクルマのある「みなとまち神戸」の未来を語ろう 2



港町、神戸。
ウォーターフロントの街づくり

3.27 FRI

13:30～17:00

13:00 開場・受付開始



ジーライオンアワーズビル10階
兵庫県神戸市中央区新港町1 1-1

- 参加無料
- 定員：70名（申込順）
- 申込期限：3/25（水）18:00
- 参加対象者：
「空飛ぶクルマ×みなとまち神戸」のテーマに興味のある事業者、行政関係者、学識関係者、住民など
- 問合せ先：
兼松株式会社航空宇宙部第1課 担当：中村
Kohei_Nakamura@kanematsu.co.jp



<https://forms.office.com/r/NHRSQhHCCG>

参加登録フォームはこちらから



シンポジウムの開催にあたって

空飛ぶクルマは、空の移動革命をもたらす都市型の次世代航空交通として、世界各国で実用化に向けた動きが進んでいます。昨年開催された大阪関西万博においてデモフライトが行われるなど、日本でも注目を集めており、2020年代後半にはいよいよ社会実装が始まると言われています。

この新しい交通手段は「みなとまち神戸」のまちづくりや観光、防災、市民のライフスタイルに対して、どのような役割を果たしうるのでしょうか。

昨年3月に開催された「空飛ぶクルマのある『みなとまち神戸』を語ろう」をアップデートする形で、空飛ぶクルマの事業者、まちづくりや観光の関係者、行政、そして学術的な立場から講演・議論を交わし、神戸の未来を描いてみたいと思います。

 前回シンポジウムの様子: <https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/topics/2024/20250311.html>

PROGRAM

- 13:00~13:30 開場・受付開始
- 13:30~13:40 主催者挨拶・シンポジウム概要説明
中村 康平 (兼松株式会社航空宇宙部第1課)

第1部 講演

- 13:40~13:55 「国・関西における空飛ぶクルマの検討状況」
藪田 幾子 (経済産業省 近畿経済産業局産業部製造産業課)
- 13:55~14:10 「兵庫県の空飛ぶクルマ取組概要」
岡本 朋浩 (兵庫県産業労働部新産業課 情報・成長産業振興班)
- 14:10~14:25 「神戸のウォーターフロント再開発について」
鈴木 朗 (神戸市港湾局 ウォーターフロント再開発部 ウォーターフロント再開発推進課)
- 14:25~14:40 「空飛ぶクルマ事業者の現在地(運航ビジネス編)」
望月 優 (丸紅株式会社航空宇宙部)
- 14:40~14:55 「空飛ぶクルマ事業者の現在地(離着陸場ビジネス編)」
樽田 匡史 (Skyports株式会社)
- 14:55~15:10 「空飛ぶクルマの神戸・瀬戸内地域での展開」
岩本 学 (株式会社日本政策投資銀行産業調査部/航空宇宙室)

第2部 パネルディスカッション

- 15:20~16:20 「空飛ぶクルマのある『みなとまち神戸』の未来を語ろう」
モデレータ: 松尾 美和 (神戸大学経済経営研究所)
パネリスト: 畑 友洋 (株式会社畑友洋建築設計事務所)
渋谷 樹 (株式会社One Bright KOBE)
宮本 慎也 (株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店)
矢橋 卓朗 (丸紅株式会社航空宇宙部)
戸村 竜也 (株式会社SkyDriveエアモビリティ事業開発部)
樽田 匡史 (Skyports株式会社)
- 16:20~16:30 閉会の挨拶
- 16:30~17:00 名刺交換会

- 主催: 兼松株式会社
■協力: Skyports株式会社/株式会社SkyDrive/東京海上日動火災保険株式会社
■後援: 兵庫県/神戸市
■特別協力(受託研究): 神戸大学経済経営研究所